



まんごの木

「神様の計画」

コロナの規制が緩まり、久しぶりに幼稚園での誕生会を以前のようにみんなで集まってすることが出来ました。誕生月の園児一人一人にメダルをかける時、歌とともに年齢分へい、へい、へい、と手を上げる時、子どもたちは輝くばかりの笑顔を見せてくれます。最高に幸せな気持ちになります。本当に有り難い仕事だと感謝します。嬉しい人生です。

さて、以前に、神様のタイミングは自分のタイミングよりも遅いが、実はそのタイミングこそが全てにおいてちょうど良く、みんなが幸せになれるタイミングである事。また、決断に迷った時はどちらの道を進んでも幸せにしかないから大丈夫である事。この「神様のタイミング」と「どっちでも良い」の2つについて書きました。当然、自分にも出来ていなかったのも、この二つをいろいろな場面で活用しています。最近になって、これからの人生をどのように生きるか大きな決断を迫られる場面に遭遇することになりました。以前でしたら、大きな決断の時はいつも狼狽えて、周りに迷惑を掛け、そして自己嫌悪に陥るというパターンを繰り返して来ました。しかし、今は答えがなかなか出なくても、結果が想像と違ったとしても、以前ほど不安になる事は無くなりました。心を落ち着かせて自分の過去を考えた時に、いつでも心配事のほとんどは取り越し苦労で、後で思えば、あれでよかったと思えることばかりです。

誰の人生も望んだように、丁度よく計画されているように思います。それなのに、不安に思ったり、怒りを感じたりすると、神様の愛(信仰を持っている人)や自然の摂理に自信が持て無くなり、自ら不幸に向かってしまうのでは無いでしょうか。元々幸せになるために生まれて来ているのです。思い悩むような結論が出ない事は神様や自然の摂理に任せるしか無いのです。そして元の計画通り幸せになる道に戻れば良いでしょう。心配だらけの未来が消えて、嬉しい未来が見えて来ます。どうせ生きるなら楽しく幸せに生きましょう。あなたも私も大丈夫です。幸せにしかないのが神様の計画なのです。

峯村太郎 Instagram: branchpointcounselor

峯村敏弘 はてなブログ: eisminemura

※昨年分の文章もブログに上げましたので、よろしければ読んでください。

2022年9月27日

園長 峯村敏弘

